

2016国民平和進行NEWS

2016年8月1日(月)最終号

発行：しまね労連 0852-31-3396

猛暑の中、11日間の県内平和進行無事終了！お疲れ様でした！ 参加者延べ544名、署名集め754筆、沿道募金85,577円！

7月20日に島根入りした国民平和進行は、7月30日、県内進行を無事終了しました。特に後半は猛暑の中での進行となりました。行く先々で歓迎され、核兵器のない社会を願う多くの皆さんの思いにふれることができました。

11日間の参加者は延べ544人、集めた署名は754筆、沿道から寄せられた募金は85,577円でした。参加された皆さん、ありがとうございました。

今度は、8月の原水爆禁止世界大会に職場や地域から参加し、成功させましょう。



【7月30日 赤名で県内進行終了】

7月28日午前、雲南市役所の訪問と木次町内の進行と署名集めをしました。雲南市役所では、長谷川総務部長と中村総務次長が対応。「雲南市は平和都市宣言をしました。心を一つにして、世界平和実現のためにがんばってください」と激励を受け、ペナントと募金を頂きました。午後は、三刀屋町内の進行と署名集めをしました。この日の参加者は延べ18名、署名52筆、募金4,100円でした。



【7月28日 雲南市役所】



7月29日は、午前、多根公民館の訪問と掛合の進行・署名集め、午後、吉田の進行と署名集めを行いました。多根は平和進行の輪が地域に広がったところです。きっかけは14年前、多根在住の落部さんが折り鶴を進行団に託した感動的な出会いからでした。当日も地域で進行団を迎えて頂きました。この日の参加者延べ13名、署名33筆、募金3,300円でした。



【7月29日 多根公民館：中央が落部さん】

7月30日は、午前、頓原、来島の進行と署名集め。午後、赤名を進行し広島に無事引き継ぎました。頓原では「はとぼっぼの会」の方が進行に参加。募金も頂きました。進行中はたんぼや作業中の方からの手振りもありました。

この日の参加者延べ40名、署名81筆、募金5,855円でした。



【7月30日 赤名進行】

☆7月29日参加者の感想☆
 ◆核兵器がなくなり、平和な世界になりますように！（T O）◆核のない世界になりますように。（H I）



【7月29日 多根公民館にて交流】



【7月29日 掛合町内行進】

☆7月28日参加者の感想☆
 ◆核兵器のない世界になってほしいです。（S O）◆核による不幸のない平和な日々を望む。（S I）



【7月28日 木次町内行進】

☆7月30日参加者の感想☆

◆初めて参加しました。戦争体験者や被爆した方などが亡くなっていく中で、核兵器の恐ろしさを伝えていくことはとても大切だと思います。署名では訪問した家々で快く応じてくれました。カンパも沢山頂き、平和への強い思いを感じました。（H T）◆核兵器をなくすために運動を続けて行きます。（S K）◆93歳の女性が署名に協力していただきました。また来年もお元気で。でも一日も早く核兵器は廃絶したいです。（M H）◆カンパをもって私たちが待っていてくださる方もいて、励まされました。地道な活動を通して核兵器のない社会をめざしていきたいと思います。（M M）◆核兵器廃絶はもちろん、原発もゆるやかな核の爆発であって、死の灰を囲いきることはできない。核兵器も原発も廃絶すべし。



【7月30日 頓原町内行進】

☆7月30日参加者の感想☆

◆核廃絶の活動。暑い暑い一日。熱線で焼かれた人々、さぞかし熱かったことか。これからも廃絶のために頑張るぞ！◆子や孫に戦なき世をバトンタッチするために一歩を残すことができました。（O K）◆今年で8回目となります。行進に参加すると核兵器廃絶に心新たにすることができます。（N Y）◆国民平和大行進バンザイ！軽やかな曲に足もはずみました。頓原の方のカンパ、署名に励まされました。（T F）◆毎年、頓原～赤名コースの行進に参加しています。この行進を毎年待ち構えている人がいるようで、カンパを渡してくださる方や一緒に歩いてくださる方もいて、参加のしがいがあります。（T A）



落部さんは2003年から毎年折り鶴を平和行進団に託されています。落部さんは病気で入院し退院後に時間をみつけて折り鶴を折っていました。毎年平和行進が近くを通るので、行進団を待つと大変喜ばれたので、それ以来、毎年1年掛けて折ったツルを渡されています。そんな行動が地域で行進団を迎えるまでになりました。